

栃木県誕生 150 年記念協賛行事

第 46 回栃木県少年の主張発表県大会開催要領

- 1 実施日 令和 5 年 9 月 16 日(土) 13:00~16:30
- 2 場 所 宇都宮市本町 1-8 栃木県総合文化センター サブホール
- 3 発表者

- (1) 栃木県内の中学校に在籍するもの、及びそれに相応する学籍にあるもの。
- (2) 国籍は問わないが日本語で発表すること。
- (3) 発表者には引率者が同伴すること。
- (4) 発表に際しての服装は自由とする。
- (5) 発表者の人数は、下表により（別表）の 8 つの地区で代表を選出する。

| 前年度の各地区応募校数 | 各地区代表者数 |
|-------------|---------|
| 1～15 校 | 1 名 |
| 16～25 校 | 2 名 |
| 26 校以上 | 3 名 |

4 発表作品

- (1) 発表作品は自作で未発表のものに限る。
- (2) 発表時間は 5 分程度とする。
- (3) 表題及び内容は地区大会で発表したものと同一とする。

5 発表者の申込み

各地区大会事務局は、地区大会において選考した代表者について推薦書（別紙様式 1）を作成し、下記の書類等を添えて 9 月 12 日(火)までに栃木県青少年育成県民会議事務局へ提出する。

- (1) 発表原稿（400 字詰め縦書き A 4 原稿用紙(B 4 も可) 4 枚程度）

1 行目に表題、2 行目に都道府県、学校名、学年、3 行目に氏名（氏名には必ずふりがな）、4 行目から本文を記入すること。パソコンでの作成も可。（県大会出場者は HB 以上の濃い鉛筆を用いた本人自筆のものを、県大会当日までに県民会議事務局へ提出してもらいます（当日持参可）。障害等があり自筆が難しい場合は、事前に県民会議事務局へ相談してください。）

- (2) 中学校等から提出された各地区大会の参加申込書の写し

6 審査委員 審査委員は、次の関係行政機関及び団体等から推薦のあった 9 名に委嘱する。

- ・ 栃木県市町村教育委員会連合会
- ・ 栃木県私立中学高等学校連合会
- ・ (株)とちぎテレビ
- ・ 栃木県教育委員会事務局生涯学習課
- ・ 栃木県青少年育成県民会議（(公財)とちぎ未来づくり財団)
- ・ 栃木県中学校長会
- ・ (株)下野新聞社
- ・ 栃木県教育委員会事務局義務教育課
- ・ 栃木県生活文化スポーツ部県民協働推進課

7 表彰等

- (1) 最優秀賞 (栃木県知事賞) 1 名 (全国大会に推薦)
- (2) 優 秀 賞 (栃木県教育委員会教育長賞) 3 名
- (3) 奨 励 賞 (栃木県青少年育成県民会議理事長賞) 12 名

8 日 程

- (1) 発表者・引率者受付 11:00～11:10 (11:10～11:40 発表者オリエンテーション)
- (2) 審査委員打合せ 12:30～12:50
- (3) 受 付 12:30～13:00 (来賓・一般参観者等受付)
- (4) 開 会 式 13:00～13:10 ※開会式前に記念写真撮影
- (5) 発 表 13:15～15:00 (途中休憩 10分)
- (6) 審査委員会 15:10～16:00 (発表者・引率者は休憩)
- (7) 表 彰 式 16:05～16:30 (審査結果発表・講評・表彰)
- (8) 閉 会 16:30

9 その他

- (1) 各地区大会の日程等は「令和5年度栃木県少年の主張発表大会実施計画」を参照。
- (2) 自然災害等で大会が開催できない場合は、原則として作文のみによる審査で入賞者を決定することとし、詳細は別に定める。
- (3) 応募作品の著作権は、栃木県青少年育成県民会議（(公)とちぎ未来づくり財団）に帰属する。
- (4) 県大会会場での写真・動画は全国大会への推薦に使用する。また、県大会会場での写真・動画は栃木県青少年育成県民会議の出版物・広報チラシ・ホームページで使用する。
- (5) 全国大会日程は以下のとおり。
「第45回少年の主張全国大会～わたしの主張 2023～」
期日：令和5年11月12日（日）13時～16時
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール
- (6) その他必要な事項は、別に定める。

(別表) 第46回栃木県少年の主張発表県大会発表者数

| 地 区 | 担 当 機 関 | 令和4年度 第45回 地区大会応募校数 | 令和5年度 第46回 代表者数 |
|-----|------------|------------------------|--------------------|
| 河 宇 | 栃木県県民協働推進課 | 31 | 3 |
| 上都賀 | 県西健康福祉センター | 25 | 2 |
| 芳 賀 | 県東健康福祉センター | 16 | 2 |
| 下都賀 | 県南健康福祉センター | 33 | 3 |
| 那 須 | 県北健康福祉センター | 21 | 2 |
| 安 足 | 安足健康福祉センター | 23 | 2 |
| 塩 谷 | 矢板健康福祉センター | 9 | 1 |
| 南那須 | 烏山健康福祉センター | 4 | 1 |
| 合 計 | | 162 | 16 |

令和5年度栃木県少年の主張発表大会実施計画

1 地区大会

| 各 地 区 大 会 概 要 | 地区名 | 参加中学校の範囲 | 開催予定日 | 会場等 | 事務局 |
|---------------------------------|-------------|--------------------------------|--------------------|------------------------|---|
| | 河 宇 | 宇都宮市 上三川町 | 8月24日(木) 10:00～ | パーティとちぎ男女 共同参画センター | 青少年育成河宇地区連絡協議会 栃木県県民協働推進課 (宇都宮市埴田 1-1-20) |
| | 上 都 賀 | 鹿沼市 日光市 | 9月4日(月) | 鹿沼市菊沢コミュニ ティーセンター | 上都賀地区青少年育成対策連絡協議会 県西健康福祉センター 総務企画課 (鹿沼市今宮 1664-1) |
| | 芳 賀 | 真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町 | 8月24日(木) | 真岡市民会館 | 芳賀郡市青少年育成連絡協議会 県東健康福祉センター 総務企画課 (真岡市荒町 116-1) |
| | 下 都 賀 | 栃木市 小山市 下野市 壬生町 野木町 | 8月25日(金) | 下野市グリムの館 | 下都賀地区青少年育成推進連絡協議会 県南健康福祉センター 総務企画課 (小山市犬塚 3-1-1) |
| | 那 須 | 大田原市 那須塩原市 那須町 | 9月7日(木) | 那須塩原市三島ホール | 那須地区青少年育成推進連絡協議会 県北健康福祉センター 総務企画課 (大田原市本町 2-2828-4) |
| | 安 足 | 足利市 佐野市 | 9月7日(木) | あしかがフラワーパ ークプラザ小ホール | 安足地区青少年育成連絡協議会 安足健康福祉センター 総務企画課 (足利市真砂町 1-1) |
| | 塩 谷 | 矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町 | 8月31日(木) 13:20～ | 塩谷庁舎 | 塩谷地区青少年育成連絡協議会 矢板健康福祉センター 総務企画担当 (矢板市鹿島町 20-22) |
| | 南 那 須 | 那須烏山市 那珂川町 | 9月4日(月) | 那須烏山市烏山公民館 | 南那須地区青少年育成連絡協議会 烏山健康福祉センター 総務企画担当 (那須烏山市中央 1-6-92) |
| 参 加 者 | 発表者 | 各校1名 | | | |
| | 上記以外 | 中学校等の生徒・教職員・保護者、青少年育成関係者、その他一般 | | | |
| 発表時間 | | 1人 5分程度 | | | |
| 表彰 | | 最優秀賞／優秀賞／優良賞／その他 | | | |

2 県大会

| | | |
|-------------|--|--------------------------------|
| 日 時 | 令和5年9月16日(土) 13:00~16:30 | |
| 会 場 | 栃木県総合文化センター サブホール | |
| 事 務 局 | 栃木県青少年育成県民会議 (公益財団法人とちぎ未来づくり財団) 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内 | |
| 参 加 者 | 発 表 者 | 16名(地区大会代表) |
| | 上記以外 | 中学校等の生徒・教職員・保護者、青少年育成関係者、その他一般 |
| 発表時間 | 1人 5分程度 | |
| 表 彰 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞(知事賞) 1名 → 全国大会に推薦 ・優秀賞(栃木県教育委員会教育長賞) 3名 ・奨励賞(栃木県青少年育成県民会議理事長賞) 12名 | |
| 申し込み | <ul style="list-style-type: none"> ・期 限 令和5年9月12日(火) ※作文原稿については代表者が決定次第、速やかに提出すること ・申し込み先 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内 栃木県青少年育成県民会議(公益財団法人とちぎ未来づくり財団) [TEL] 028-643-1005 [FAX] 028-650-5284 | |

【全国大会への推薦にあたっての留意事項】

全国大会への推薦に際しては、国立青少年教育振興機構から以下のような留意事項があります。

全国大会審査委員会では従来から、感性の最も優れた年代と言われる中学生からの柔軟な発想に基づく未来への希望や夢・メッセージなどについての発表が、もう少しあってもよいのではないかという意見がありますので、参考にしてください。また、発表に際しては、パフォーマンス(例えば、服装は自由とし、小道具を使用してもよい)を取り入れてもよいことといたしますが、全国大会発表者(12名)の選考では、作文の内容に審査の重点が置かれますことをご承知おきください。